

平成 26 年度

事業計画書

平成 26 年 4 月 1 日から

平成 27 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 山 田 育 英 会

平成 26 年度 事業計画

【公1】公益目的事業

大学及び大学院に修学する国内外の学生であって、志操堅実、学力優秀、かつ、身体強健でありながら経済的理由により、学業の継続が困難な者に対し、育英奨学の事業を行い、もって社会に有用の人材を育成する事業を行う。

上記事業目的を達成するための手段として「奨学金の支給事業」「教育研修及び人材交流に関する事業」を行う。

1. 奨学金の支給事業

(1) 奨学生数と給与金額

①奨学金の内容

- ・奨学金の種類：給与奨学金（返還義務なし）
- ・支給期間：奨学生の在学する正規の最短修業期間
- ・支給金額：大学学部学生 1ヵ月1万5000円
大学大学院修士課程学生 1ヵ月2万5000円

②奨学生数（予定）と奨学金予算

大学学部学生	84名（継続48名、新規36名）
大学大学院修士課程学生	6名（継続2名、新規4名）
計	90名
奨学金予算	16,830,000円

(2) 新規奨学生の選考

①奨学生の募集方法

大学及び大学院1年生を対象とし、「大学推薦による方法」と「公募による方法」により、新規奨学生40名の採用を予定している。

- ・大学推薦（28名を予定）
推薦依頼校（7校）に各4名の奨学生候補者の推薦を依頼する。
- ・公募（12名を予定）
募集要項を当会ホームページ、全国で販売されている雑誌（螢雪時代 臨時増刊号）に掲載し、学生からの直接応募を受け付ける。

②奨学生の選考方法

「奨学金給与規程」に基づき、5月下旬に、奨学生選考委員会による選考を行う。選考は、推薦書・学業成績・課題論文等を選考基準に照らし総合的に審査をし、選定する。

2. 当会の奨学生を対象とする教育研修及び人材交流に関する事業

奨学金を受ける学生に対し、研修及び交流の機会を提供することを目的として、次の行事の開催を予定している。

①研修旅行

※8月から9月頃に出捐企業であるダイキン工業株式会社が所有している研修所において、奨学生間の交流の機会を提供するとともに、毎回異なるテーマを設定し、当該テーマについての研修を予定している。

②研修会・懇親会の開催

※8月から9月頃に東京及び大阪の2つの会場で、奨学生に対し交流の機会を提供し、また、奨学生の学業・生活状況を確認するとともに、研修会・懇親会の開催を予定している。

③事業予算

1, 500, 000円

【他1】その他の事業（相互扶助等事業）

事業の内容は、【公1】公益目的事業と同様である（ただし、「奨学生を対象とする教育研修及び人材交流に関する事業」は行わない）。

当会への出捐企業であるダイキン工業株式会社グループによる社内募集により、一部の奨学生の募集を行っていたため、当該奨学生に対する奨学金の支給事業については、その他の事業としている。

なお、「出捐企業内募集」は廃止し、社内募集により選考された最終（平成24年4月度）の奨学生の卒業年度（平成28年度末）をもって本事業は終了を予定している。

（1）奨学生数と給与金額

①奨学金の内容

- ・奨学金の種類：給与奨学金（返還義務なし）
- ・支給期間：奨学生の在学する正規の最短修業期間
- ・支給金額：大学学部学生 1ヵ月1万5000円

②奨学生数と奨学金予算

大学学部学生 14名（継続14名）

奨学金予算 2, 520, 000円